



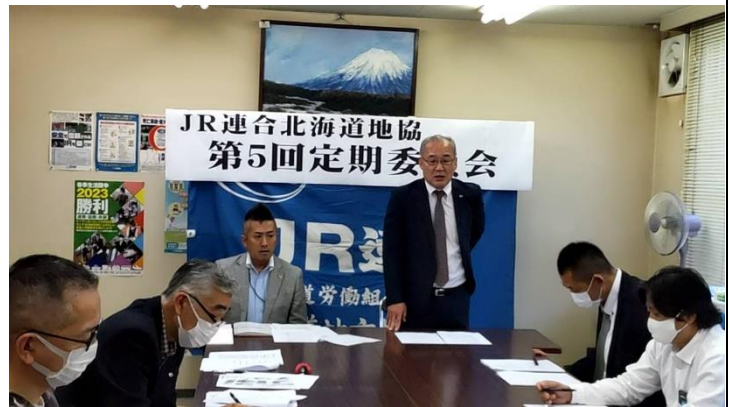
2 0 2 3 年 1 0 月 3 1 日

日 本 鉄 道 労 働 組 合 連 合 会

～ J R 連 合 北 海 道 地 協 「 第 5 回 定 期 委 員 会 」 開 催 ! ～

10月29日、J R 連 合 北 海 道 地 方 協 議 会 は、札 幌 市 内 で 第 5 回 定 期 委 員 会 を 開 催 し、向 こ う 1 年 間 の 活 動 方 針 を 決 定 す る と と も に 新 体 制 を 確 立 し、諸 活 動 を 力 強 く 展 開 し て い く 決 意 を 固 め 合 っ た。

冒 頭、昆 弘 美 議 長（J R 北 労 組 執 行 委 員 長・J R 連 合 副 会 長）が 挨 拶 に 立 ち、直 近 の 獣 害 被 害 や 自 然 災 害 に 触 れ、こ れ ら に 常 に 晒 さ れ る 中 で の 業 務 遂 行 や 労 働 組 合 の 諸 活 動 の 推 進・尽 力 に 対 し て 敬 意 と 謝 意 を 示 し つ つ、職 場 に お け る 移 動 禁 止 合 図 に ま つ わ る 課 題 や 組 合 員 の 声 を 紹 介 し、安 全 確 立 の 取 り 組 み を 職 場 か ら



意 識 的 に 創 り 上 げ る 取 り 組 み を 推 進 し て い く 決 意 を 述 べ た。ま た J R 産 業 内 に 潜 む 革 丸 派 勢 力 の 蠱 き と 非 民 主 的 な 取 り 組 み を 踏 ま え、組 合 員 を 守 り な が ら も 実 態 を 把 握 し 歪 ん だ 行 動 を 正 し て い く 民 主 化 闘 争 強 化 の 必 要 性 を 訴 え た。さ ら に は、黄 線 区 問 題 を 含 む 地 域 公 共 交 通 や、北 海 道 新 幹 線 の 延 伸 に 伴 う 函 館 本 線 の 人 流・物 流、J R 北 海 道・J R 貨 物 の 経 営 自 立 に ま つ わ る 課 題 を 挙 げ、「21 世 紀 の 鉄 道 を 考 え る 議 員 フォー ラ ム」や 「地 方 議 員 団 連 絡 会」に 所 属 す る 議 員 と の 連 携 を 行 い、責 任 あ る 政 策・政 治 活 動 を 進 め て い く こ と の 重 要 性 を 訴 え た。



来 賓 と し て J R 連 合 か ら 政 所 大 祐 事 務 局 長 が 参 画 し、J R 産 業・労 働 界 に か か る 情 勢 や J R 連 合 の 諸 活 動 に か か る 報 告 と、連 帯・激 励 の 挨 拶 を 行 い、今 秋・冬 か ら 来 春 に む け て の、組 織 強 化・拡 大 と 政 策・政 治 に か か る 取 り 組 み 内 容 に つ い て の 情 報 共 有 を 図 っ た。

そ の 後、人 見 圭 一 事 務 局 長 よ り 活 動 方 針 案 や 決 算 報 告 & 予 算 案 等 の 提 起 が な さ れ た。質 疑 で は、黄 線 区 問 題 の 政 府 支 援 や 会 社 の 動 向、ア ボ イ ダ ブ ル・コ ス ト ル ー ル に ま つ わ る 問 題 の 解 決 等 に か か る 発 言・応 答、情 報 共 有 が 行 わ れ た。

ま た 新 体 制 に つ い て は、2022 年 度 の 体 制 を 継 続 す る こ と し、昆 弘 美 議 長 を は じ め と す る 役 員 の 続 投 が 承 認 さ れ た。各 種 議 案 に つ い て 満 場 一 致 で 承 認 さ れ 閉 会 し た。

< 2023 年 度 役 員 体 制 >

役 職 名	氏 名	単 組 名	記 事
議 長	昆 弘 美	J R 北 労 組	再
副 議 長	菊 地 克 敏	貨 物 鉄 産 労 北 海 道 地 区 本 部	再
事 務 局 長	人 見 圭 一	J R 北 労 組	再
事 務 局 次 長	吉 永 和 史	貨 物 鉄 産 労 北 海 道 地 区 本 部	再
委 員	越 後 真 一	J R 北 労 組	再
委 員	浦 島 幸 治	貨 物 鉄 産 労 北 海 道 地 区 本 部	再